

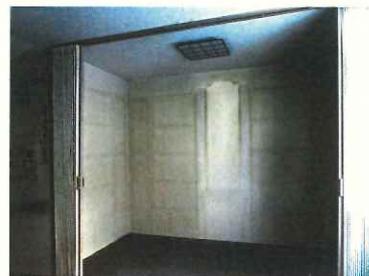
住職の写真日記より【6月】 ※ホームページではカラーで見られます

近隣のお寺で今年も報恩講が始まり、2カ寺にお参り。この時期は、毎年大学時代の友人たちと小旅行をしているのですが、今年はお互いの日程が合わずに中止。大学卒業以来、約30年間続けてきて初めてのストップです。こんな年もありますが、うへん残念です。



5日 北広島興徳寺住職葬儀

突然の訃報、大変お世話になつ家族で、ただ一人眼鏡た方でした。写真は2年前になしだった息子も。普惠庭のソバ屋で偶然バッタリ。段はかけてませんが。



17日 納骨堂内へ移動

遺骨一時預かり所は永代納骨壇設置のため移動しました。お盆明けに着工します。



18日 父の日プレゼント

留学生のマーちゃんから。サプライズでした。子供からは何もなかったな。



8日 昼食を持ち寄って

お寺で行事がある時は、早めに来てみんなで和やかにランチ。この日は珍しくうちの母も参加。



20日 お寺の本堂で講演会

フードマイスター高橋先生を招いてスポーツ食事学の講演会。80名参加。終了後、先生を囲んで記念撮影。なぜか純正も。



25日 築地本願寺です

2年前報恩講の講師だった北信濃の秀法寺さんの新納骨仙台・足利先生の法話を聞きました。東京にいる娘がお参りに行ってくれました。建物は2階建で本堂と連結。

25日 秀法寺新納骨堂上棟式

堂の上棟式にお参り。千正寺きに、東京にいる娘がお参りの納骨堂よりも大きいです。本人は、この車デカくて運転したくないと言ってますが。

坊守の独り言

娘、菜々子の小学校入学時からスタートした子供の書道教室。15年続けています。多いときは30名、少ないときは7名と沢山の子供たちが巣立っています。今回はこの習字教室にご縁のある女の子のお話。

菜々子の1つ年上のTさんは、小学4年生から教室に通い始めました。何にでも挑戦する行動派の女の子。教室時間内に來るのが難しくなり行武先生のご自宅で習字を続け、中学卒業後、苫小牧工業高等専門学校（苫小牧高専）へ進学。

当時、高専には書道部がありませんでしたが、映画「書道ガールズ」に感動。そこでTさんは、行武先生に相談し学校の承諾をもらい書道同好会を立ち上げることに。今では部に昇格し、苫小牧、千歳の大型スーパーで書道パフォーマンスを披露しているそうです。

彼女自身も子供の頃から憧れていた企業に就職し活躍されています。

彼女の成長にほんの少しお寺が関わったことがうれしくなり、みなさんにお伝えしました。